

ささえるだより

いろんな「ささえる」のこと、「ささえるさん」がお知らせします！

暮らしの保健室岩見沢

【5月開催日程】

2日・9日・16日・30日

(毎週水曜日)

時間：14:00～16:00

場所：まるごとケアの家岩見沢

担当：齊藤 彩香



駒沢看護学校から 実習生が来ています！



【看護学生より】

「今回の実習は楽しく学べ、わからないことはすぐに聞ける環境にあるので、より多くのことを学ぶことが出来ます！頑張ります！」

by 小鹿 美優さん
花本 美咲さん



『村上智彦からの遺言～ある医師の一生が教えてくれたこと～』

彼が旅立ってから、1年が経とうとしている。発病当初から死の直前まで、家族やスタッフたちが撮りためた映像の中には、村上がどうしても遺したかったメッセージが、色濃く息づいていた…。

「死を受け入れること」「地域存続のヒケツ」など、珠玉の村上節。そして、少年時代の写真・全国の仲間たちとの写真や、結婚式・息子とバドミントン・ピョ太郎のお宝映像まで、盛りだくさんの34分。

あなたが闇に迷った時、きっと光になってくれる——。

(DVD制作 小林潤子氏より)

院長おすすめの本

「最強の地域医療」

ささえるのことや、医療のこと病気のことなどがわかるほかに…医療問題は「まちづくり」によって解決できる、そして、地域のおばちゃん、お姉ちゃんが救うという村上先生の思いが書かれている1冊です。出版から1年、ぜひもう一度読んで見てください。



／ささえるさん紹介／



訪問看護ステーションささえるさん
所長 山口 敬史

名前：山口 敬史（やまぐち たかし）
誕生日：1985年2月20日（33歳）
趣味・特技：スポーツ全般・ゲーム
好きな言葉：為せば成る為さねば成らぬ何事も成らぬは人の為さぬなりけり（やらないで後悔することが多いので戒めのため...）
メッセージ：利用者さんと毎日楽しく過ごせるように看護を頑張ります！



ものがたりくらぶ出版



「白血病から仲間の元へ」

旭川医大病院から北大病院に転院し、最初の骨髄移植を終えるまでの間に書かれたものです。その後10月に再発、月に2度目の移植、翌年4月に再再発し、5月に亡くなりました。およそ2年前の、日々の苦悩やその中での喜びが書かれています。父はたくさんの人にささえられていました。今月に一周忌になりますが、私たちもまた多くの方々にささえられながら、前を向いていきます。（息子：村上浩明）

ささえるスポーツレク開催！

4月12日、岩見沢スポーツセンターで1年ぶりのスポーツレクを開催しました！今回は、札幌麻酔クリニックから黒澤さん、福井県にあるオレンジホームケアの西出さんも一緒にバレー・バスケット・卓球で汗を流しました！（MVPは佐藤ナースかな？笑）。定期的で開催するスポーツレク。「私も参加したい！」というかたはぜひ、次回一緒に汗を流しましょう〜♪次回は秋開催かな?? （企画担当：千田）



↑得点係もみんなで協力して行いました

アタックが決まり喜ぶ永森先生、佐藤看護師、浩明さん↓



今日は春の日差しで心地よいです。庭のクロッカスも開花しました。photo: 看護師佐藤

